



KUMW.

Kawasaki University of Medical Welfare

川崎医療福祉大学同窓会会報



写真提供：川崎医療福祉大学

第13回 ホームカミングデイ開催!

参加
無料

(一部有料)

日時

2019年10月19日(土)・20日(日)
10時～15時30分(学園祭と同時開催)

場所

川崎医療福祉大学 厚生棟 3階レストラン



アクセスはこちらから

<https://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/ds/>

Contents

副会長挨拶 / 副学長挨拶 / 第12回HCD報告 / 同窓会支部の動き / 同窓生の声 / 卒業生(得)情報
平成30年度決算報告 / 住所不明者 / 第13回HCD案内

お問合せ先

同窓会本部宛

TEL・FAX：086 - 462 - 8541【月・火・水：9時～12時またはメールでお問い合わせ下さい。】
E-mail：dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

川崎医療福祉大学 同窓会

検索

副会長挨拶



川崎医療福祉大学同窓会
副会長 脇本 敏裕
健康体育学科 8期生

就任のごあいさつと展望

平成29年より同窓会副会長を拝命しております、健康体育学科 8期生の脇本敏裕です。5月18日に行われた理事会で、副会長として二期目の任期を承認されました。重田会長、坂本副会長をはじめとして、役員・実行委員と協力し、同窓会活動を円滑化し、卒業生の皆様の同窓会活動を全力でサポートしたいと考えています。

1991年に2学部6学科でスタートした川崎医療福祉大学は、今年度から学部・学科の編成が行われ、5学部17学科、修士課程12専攻、博士課程8専攻を要する大学になりました。2020年には川崎学園が開学50周年を迎え、川崎医療福祉大学も開学から30年が経とうとしています。私は1998年に川崎医療福祉大学健康体育学科に入学し、修士課程、博士課程へ進学し、2007年に大学院を修了しました。大学院を修了した後、川崎医療福祉大学非常勤講師、川崎医科大学附属病院職員を経て、2009年から健康体育学科の講師を拝命しています。大学入学から現在まで通算21年間、様々な形で川崎医療福祉大学に関わってきました。大学では学科の増加に伴い、校舎が増設され、記念講堂も新設されました。私が在学していた当時は決してきれいとは言えなかったグラウンドも6レーンの全天候型トラック、人工芝のインフィールドを備えた、県内の大学では屈指の陸上競技場に生まれ変わりました。

また、かわさきこども園が大学の臨地に開設されるなど、大学の環境は大きく変化しています。大学周辺も川崎医療福祉大学の学生数増加に合わせて商業施設や飲食店が新設され、中庄駅周辺が川崎学園を中心とした一つの大きな町として変化しています。川崎医療福祉大学の同窓生は20,000人を超え、さまざまな場面で卒業生の活躍を見聞きするようになりました。同窓生のご子息が川崎医療福祉大学の学生として入学するなど、まさに次世代の時代が動きつつあります。

同窓会では毎年学園祭に合わせてホームカミングデイを開催しています。卒業生や教員が講師を務めるセミナーや工作やお絵描きなど子供たちが楽しむことのできる企画も準備しています。久しぶりに大学を訪れ、変貌した大学をご覧になってはいかがでしょうか。

副学長挨拶



副学長 宮川 健

かわらぬ思い、 このさきの川崎医療福祉人を目指して

令和2年(2020年)、川崎学園創立50周年とともに、川崎医療福祉大学は開学30周年を迎えます。大切な節目の年を翌年に控えた本年4月、教学担当の副学長を拝命いたしました宮川健と申します。講師として健康体育学科に着任して25年目です。教務部長、健康体育学科長、総合教育センター長、教職課程センター長の経験を活かし、精一杯勤めたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

本学は、本年4月より5学部17学科の体制となりました。学部としては「保健看護学部」と「リハビリテーション学部」が誕生し、学科では「理学療法学科」「作業療法学科」「言語聴覚療法学科」「視能療法学科」が新しく設置されました。「感覚矯正学科」と「リハビリテーション学科」は在学生の卒業を待って発展的に廃止となります。開学30年を前に、社会の変革やそれに伴う時代の要請に合わせての改組であり、本学のさらなる発展につながるものと思います。

現在、大学では、開学30周年に向けた様々な企画が検討されており、「未来の医療福祉のあたり前を考える」をメインテーマに、シンポジウムの開催、記念誌の発行、地域を巻き込んだ様々なイベントが予定されています。我々の思いは決してわかることはありませんが、社会はどんどん変化して行きます。その時代のニーズを把握し、現場からの声やその時代のあたり前をより多くの人々に発信することも大学に与えられた大切な使命のひとつに違いありません。これをひとつの契機として、かわらぬ思いと、このさきの医療福祉人のあるべき姿を地域社会の皆さんにお届けしたいと考えます。

そして、この大切な使命のために欠かせないのが大学と同窓会の皆さんとの連携です。すでに皆さんは、それぞれの職場や地域で様々なネットワークを構築されていると思います。是非、そのネットワークを同窓会と大学というネットワークに繋げていただきたいと思います。その昔、パソコン通信がインターネットへと移行したときに大量の情報が爆発的に全世界を巡るようになりました。それぞれのネットワーク同士の連携は思いもよらない効果を生み出します。その効果は皆さん自身にとってきっと有用なものとなるはずで、皆さんのご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、一期生の皆さんは2022年には50歳を迎えられます。それぞれの職場において中心的な役割を担い、施設運営の重要なポストに就かれている同窓生もおられることでしょう。そして、その後もそのような立場の同窓生がどんどん増えていくはずで、それに伴って同窓会の果たす役割も少しずつ変化が求められるかもしれません。もちろん大学も社会の変化に対応してかわらないと生き残れない時代です。しかし同時に、何年経ってもかわらないものが存在しない大学はその存在意義を見失います。同窓会におかれましては、このさきも、「かわらぬもの」と「かえなければならないもの」をしっかりと見極めた活動をお願いしたいと思います。

最後になりましたが、同窓生の皆さんのご健康と益々のご活躍を心よりお祈り致します。

報 告

第12回 川崎医療福祉大学同窓会

ホームカミングデイ

2018年10月20日(土)・21日(日) 時間 10:00~15:30 場所 川崎医療福祉大学 厚生棟3階レストラン

20日(土)の参加人数

参加者..... 110名

21日(日)の参加人数

参加者..... 116名
(延べ人数)

昨年のご来場ありがとうございました!

ホームカミングデイは晴天に恵まれ、秋日和の中の開催となりました。両日ともに多くの方にご参加いただき、会場内では友人同士で学生時代の思い出話に花を咲かせたり、また、家族でいらっしゃった同窓生には団欒したりお子様に母校を紹介する様子が多く見られました。ご来場いただいた同窓生の皆様、誠にありがとうございました。

なお、今回も、セミナーをはじめとする各種イベントにも多くの方にご参加いただきました。例年行われているセミナーはもちろん、今年の新規イベントも大変好評でした。

最後になりますが、運営にご協力いただきました役員・支部の皆様には感謝申し上げます。



開催されたイベント

プチ整体



プチ演奏会



じゃんけん大会



親子工作教室



卒業アルバムの閲覧コーナー



子ども運動教室

講師：後藤大輔先生(健康体育学科)

医福大教員の後藤先生を講師にお迎えし、さらに現役学生の皆様にもお手伝いいただき、今回も子ども運動教室を実施しました。今回は総合グラウンドを使用し、青天の下で行われました。同窓生からは「子ども達が、青空の下でジャンプなど色々と楽しく体を動かしていました。」とのコメントをいただきました。



カラーセラピー

講師：おおもとわかこ先生(保健看護学科3期生)カナダセンセーションカラーセラピスト・カラー心理カウンセラー

大人気のカラーボトルを使って思考の整理をしていくカウンセリングを今年も実施していただきました。参加者から「とても楽しく受けさせて頂きました。その時々心理状態によっても変化があると思うので、また受けてみたいなと思いました。」とのコメントをいただきました。



赤ちゃんから大人までの食事相談～体組成による栄養相談～



講師：京山まさみ先生(臨床栄養学科2期生)福山市地域活動栄養士会会長

副高聖子先生(臨床栄養学科2期生)倉敷市教育委員会・学校教育一部保健体育課主任

梶井里恵先生(臨床栄養学科13期生)ごはん運動ラボ代表

臨床栄養学科同窓生の講師によるセミナーでは、体組成計を活用したアドバイスなどが行われました。

ストレッチポール

講師：請川真司先生(健康体育学科11期生)

前回に引き続き、健康体育学科同窓生の講師をお招きしての開催でした。参加者からは「肩回りが楽になりました」などのコメントをいただきました。



模擬店

HCDには毎年子ども連れの同窓生が多数いらっしゃるから、今回はヨーヨー釣りとスーパーボールすくいを出店しました。

連日、たくさんの親子でにぎわい、特にスーパーボールすくいにおいては、店先に表示された最高記録を更新しようと、多くの子どもたちが何度も挑戦してくれました。



同窓会支部の動き

医療福祉学科支部

OBOG会に参加して

11期生の原浩文と申します。川崎医療福祉大学を卒業して14年が経ちました。卒業後は社会福祉法人で相談員として勤務させていただいています。卒業生としての在学生との関わりですが、福祉学科で行っている在学生との懇談会に毎年参加しています。学生の方々には就職説明会や職場訪問などでは尋ねにくかったりすることもあると思いますが、学科にこういった場を設けてもらうことで直接現場の声を聴くことが出来ます。自分の将来について悩む学生が多いような気がしますが、そういった悩みに少しでも寄り添える話をするように努めています。私にとっても、学生の気持ちを感じ、モチベーションを上げることができます。人手不足が各地で言われる業界ですが、ひとりでも多くの後輩を福祉現場で見ることができるようするには、やはり学科の活性化も大切だと考えます。将来的な人材育成のため、今後も福祉学科への活動にできる限り協力連携をしていきたいです。



医療福祉学科11期生 原 浩文

九州支部

こんにちは、九州支部長 医療福祉学科1期生の藤田です。宜しくお願いします。

九州支部の代表として、昨年はホームカミングデイの御手伝いも行いました。母校での学園祭は、非常に懐かしさを感じた時間でした。九州支部は、年に1回の同窓会開催を予定しています。それは、各自の近況報告は勿論、参加者自身の心身の安らぎと共に情報発信の貴重な時間でもあります。コミュニティ手段として、facebookを使用し始めるのやり取りも開始しています（川崎医療福祉大学同窓会 九州支部）。同窓会の開催に関しては、同窓会からのハガキ等をご参照ください。不参加の場合も近況報告を往復葉書に記載して頂ければ、代読可能です。九州支部に対する御要望も、同様に記載して欲しいです。なお、九州支部参加規則に制限はありません。転居等で案内が届いていないケースもありますので、HPを御確認いただき、御相談下さい。同じ時を過ごした仲間や先輩・後輩と楽しい時間を過ごして頂ければ幸いです。

御質問・御要望等は、(afujita0614@gmail.com)まで。

医療福祉学科1期生 藤田 曜生

広島県支部

同窓生の皆様には、元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。広島県支部支部長の西村一樹です。

さて、広島県支部では、平成31年1月26日に広島県全域を対象にした同窓会を開催しました。今回もスペシャルゲストに恩師である健康体育学科脇本敏裕先生（同窓会副会長）をお招き致しました。多くの同窓生が参加し、懐かしい顔と近況報告などを話題にお酒も進み、とても盛り上がりました。



広島県支部は、情報交流会などを積極的に行いながら、同窓会全体、川崎医療福祉大学を盛り上げていきたいと考えております。

広島県支部同窓会の日時が決定しておりますので、お知らせ致します。広島県全域を対象にした広島県支部会を1月25日（土）18：30～開催する予定です。今回もスペシャルゲスト（恩師）を招待する準備をしております。詳細については、郵送にてご連絡させて頂く予定です。お子様連れでもご参加頂けるような会を目指します。皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。現在広島に住んでいなくても、実家が広島県や広島県支部会に参加してみたい方は気軽にご参加ください。また、広島支部に対するご意見、ご要望などは、同窓会 (dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp) までご連絡ください。

健康体育学科9期生 西村 一樹

関東支部

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。関東支部支部長の山形高司です。



関東支部では、昨年度の11月4日（日）に東京臨海広域防災公園で2部構成の同窓会を開催しました。まず始めは、関東圏での発生が懸念されている大地震に備えた防災体験学習プログラムへの参加です。このプログラムでは、タブレットを使いながら、地震直後の過ごし方を学びました。その後、公園エリア内のバーベキュー場に移動し、屋外での食事とお酒、子どもたちは高級ジュースを堪能しながら交流を深めました。

今年度は秋頃の開催を計画しています。子育て中の方にも参加していただきやすい会を目指して、託児サービスの利用も計画しておりますので、ぜひご参加ください。

関東支部は、学科を越えた交流や同じ地域で暮らす同窓生との新たな繋がりがうまれることを期待し活動しています。今後の活動は、Facebookグループ（川崎医療福祉大学 同窓会 関東支部）でも発信していきますので、Facebookをご利用の方は、ぜひグループにご参加ください。規模としては小さな関東支部ですが、これからもアクティブに活動していきます。何かご要望等ございましたら同窓会（dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp）までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

健康体育学科10期生 山形 高司

臨床栄養学科支部

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。「平成」に大学生活を送った私たちにとって、「令和」を1年生として迎えた学生は、29期生になります。いつのまにか職員採用を行う立場の同窓生も多いことでしょう。今も栄養士・管理栄養士として、病院や福祉施設への高い就職率は変わらないようです。もし、栄養士・管理栄養士の求人がありましたら、5期生の中村博範先生（内線54050あるいはhironori@mw.kawasaki-m.ac.jp）までご連絡をよろしくお願い致します。もちろん、求職されている方からのご連絡もお待ちしております。

臨床栄養学科支部では、同窓生の絆を活かして、皆様の就活を応援できたらと考えています。

臨床栄養学科2期生 京山 まさみ

医療福祉マネジメント学科支部

医療福祉マネジメント学科卒業生のみなさま、こんにちは。みなさまにおかれましては、医療・福祉・マネジメント等の各分野でご活躍のことと思います。

さて、川崎医療福祉大学同窓会支部として、学科支部を設立し、8年が経過しました。本支部設立の目的として、医療福祉マネジメント学科卒業生の間で親睦を深め、情報交換を行うことがあります。これまで、医療福祉経営学科と共催で、卒業生のための公開セミナーおよび懇親会を開催しました。

また、上記の活動に加えまして、医療福祉マネジメント分野への就職を希望する後輩に対する支援も本支部の活動目的です。こちらは、後輩の就職支援を行うことにより、医療福祉マネジメント分野のより一層の発展を目指すものです。

今後も、同窓生が集まれる機会を作りたいと考えておりますので、下記にてご意見、ご要望等を伺えたらと思います。

医療福祉マネジメント学科支部長：

平田智子（hirata-t@mw.kawasaki-m.ac.jp）

医療福祉マネジメント学科1期生 平田 智子

健康体育学科支部

健康体育学科卒業生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

2019年2月16日（土）に「健康づくり指導者のための講習会」と「同窓生の集い」を行いました。「健康づくり指導者のための講習会」では、矢野博己先生（健康体育学科教授）に「腸内環境と健康～食生活と運動～」を、松枝秀二先生（川崎医療福祉大学名誉教授）に「栄養摂取と運動による生活習慣病予防」をテーマに講義を行っていただきました（参加者数46名）。参加者の皆さんから、「最先端の知見を示していただいた」、「運動と栄養とのかかわりについて理解を深めることができた」、「学生時代を思い出した」、「久しぶりに先生方が真剣に語っている姿をみた」、「次回も参加したい」など感想が寄せられました。

「同窓生の集い」には、3名の先生方（小野寺先生、矢野先生、松枝先生）と、27名の卒業生が参加されました。学科および卒業生の近況報告等を含め、情報交換の場としても活用され、有意義な時間を過ごすことができました。

今後も支部活動を盛り上げていくために、皆様方からお力添えをいただければ幸いです。何卒よろしくお願いいたします。

【お知らせ】

「健康づくり指導者のための講習会」と「同窓生の集い」を2020年2月15日（土）に開催します。詳細につきましては決まり次第、健康体育学科支部ホームページ（<http://kumwkontaiobandog.seesaa.net/>）に掲載いたします。同級生、先輩、後輩をお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

健康体育学科4期生 桃原 司

医療情報学科支部

「卒業から数年経ったけど、皆な元気にしているのかな」、「憧れの人、同じ学科の先輩に会いたい」、そう思う方は、一度同窓会に足を運んでみてはいかがでしょうか。医療情報学科支部では、医療情報学科卒業生および医療情報学専攻大学院修士課程修了生を対象に2年に1回を目安に、同窓会を開催しています。今年は、同窓会開催の年です。過去3度開催し、約100名近い参加者がいた回もあります。参加者から、「憧れの人や先輩に会えて良かったです」、「あの楽しかった学生時代に戻った様な気がしました」、「次回も参加します」と沢山の感想をいただきました。同窓会の開催時には、お知らせのハガキが自宅に届きますので、お気軽にご参加下さい。皆様も一緒に、懐かしの恩師や友人との親睦を深めませんか。

医療福祉経営学科1期生 山上 峰生



保健看護学科支部

みなさまいかがお過ごしでしょうか。今年度から保健看護学科支部の支部長をさせていただくこととなりました1期生の西田（旧姓：藪田）です。

保健看護学科支部では、昨年度、細々とはありますが、同窓生からの相談受付、ホームカミングデイ開催のお手伝いなどを行い、みなさまに“ほっ”としていただける活動を目指してまいりました。

今年度入学生から保健看護学科は「保健看護学部」となりました。保健看護学科支部でも、気持ちを新たに、これまで以上にみなさまによるこんでいただける活動をしたいと思っています。みなさまからのアイデアやご要望をお待ちしています。

また、キャリアアップをお考えの方、悩んでおられる方など、お気軽にご連絡ください。微力ではございますが、みなさまのお手伝いができればと思います。

今後も変わらず支部活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。ともに盛り上げていきましょう。

保健看護学科支部連絡先：(y_nishida@mw.kawasaki-m.ac.jp)

保健看護学科1期生 西田 洋子

医療福祉デザイン学科支部

医療福祉デザイン学科（旧医療福祉環境デザイン学科）卒業生のみなさま、お元気にお過ごしでしょうか？2019年4月に、デザ科ではついに20期生を迎えました。月日の流れる速さに驚くばかりです。という訳で、今年は学科20周年を記念して、10/19（土）には同窓会を予定しております。当日は学園祭・ホームカミングデイが開催されますので、懐かしい大学の空気をお楽しみいただいた後、世代を超えた交流の機会となれば幸いです。今年の1月に開催しました同窓会でも、先生や友人との思い出、課題のしんどさ、現在の仕事の話や相談、将来について…などなど話題が尽きませんでした。参加者は、みんな大学生の顔に戻っていたように思います。詳細は、メールやLINE@などでお知らせしますので、同級生・先輩・後輩お誘いあわせの上、ぜひご参加ください！



ご質問などございましたら、支部長の岩藤までお気軽にご一報ください。（メールアドレス：m-iwadou@mw.kawasaki-m.ac.jp）令和も、よろしくお願いいたします。

医療福祉デザイン学科1期生 岩藤 百香

感覚矯正学科支部

感覚矯正学科支部、大阪集合！

皆さんいかがお過ごしでしょうか？感覚矯正学科1期生（言語聴覚専攻）の川上（旧姓：高原）です。昨年度は9月に関西で支部会を開催する予定と会報でお知らせしておりましたが、7月の西日本豪雨の影響で、災害対策等に関係者も当面バタバタしており、開催を断念いたしました。楽しみにしていただいていた方々、参加希望を申し出てくださいました方々、大変申し訳ありませんでした。今年は9月14日（土）に開催予定です。関西リベンジということで、大阪（梅田北を推薦されました）で集まろうと思います。岡山県内と関西在住の同窓生の方にはおハガキでお知らせを送ります。そのほかにお住いの同窓生の方で参加希望の方は下記のメールまでお問い合わせください。これからも感覚矯正学科卒業生の絆を深めるべく盛り上げていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

感覚矯正学科同窓会

e-mail：sensory-reunion@mw.kawasaki-m.ac.jp

Facebookにもグループを作っています。非公開ですのでメールでお問い合わせください。

感覚矯正学科1期生 川上 紀子

医療秘書学科支部

医療秘書学科卒業生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

医療秘書学科支部は、卒業生間が情報交換・親睦を深めることのできる場や、現在の医療秘書学科の情報などを発信する場として設立し、3年目を迎えました。

今年度の活動は、医療秘書学科オリジナルホームページの中で卒業生へ向けた情報発信、福祉大学のオープンキャンパスでの学科説明で卒業生サポーターとして携わる予定です。

現在医療秘書学科では、医療現場で働いている社会人で、よりハイレベルな専門性を修得したいと考えている方を対象に、働きながら学べる「クリニカルセクレタリー育成プログラム」を開講しています。卒業生にも学びなおしの機会を提供しておりますので、興味のある方は是非ご利用ください。

医療秘書学科支部に対するご意見・ご要望等ありましたら事務局（msa@mw.kawasaki-m.ac.jp）までご連絡ください。

医療秘書学科1期生 湯浅 加奈子（旧姓：岡）

同窓生の声

- 1 学生時代に所属していた部活動・サークル活動中にあったエピソード。
- 2 大学時代にあった思い出話。
- 3 最近あった出来事で楽しかったことや考えさせられたこと。
- 4 次号の会報に原稿を書いていただく方を推薦してください。
どのようなつながりの方ですか? (学科・学部・サークル)

医療情報学科 11期生
渡邊 裕之



- 1 同級生と野球チームをつくり活動していました。未経験者が多かったのですが、練習を重ねる度に上達していくのがとてもうれしかったです。一人のチームメイトが深夜にマスカットスタジアムの駐車場で練習しているところを発見した時はとても驚きました。
- 2 講義後にサンフラワーボウルでよくボウリングをしたことを思い出します。大学生活を振り返ると楽しいこともたくさんありましたが、多くの方々に迷惑をかけたことも思い出します。そ

れらを忘れないようにしていきたいです。

- 3 大学卒業後、医療機関に就職しましたが現在は消防職員として働いています。医療情報学科とは縁がないような職業だと思われそうですが、じつは医療機関で働いていた経験が非常に役に立っています。転職を回り道という方もいますが、その経験があったからこそ現在があり、どのような経験でも必ず何かにつながると思えました。自分には向いていない職種であると思っていましたが、いざやってみるととてもやりがいを感じています。これをきっかけに色々なことにトライするようになりました。最近をよく事故のニュースをみます。当たり前の日常はいつどのように変化するか分かりません。また、いつ病気にかかるかわかりませんので、お身体には気を付けていきましょう。
- 4 山上 峰生 (医療情報学科)
頼りになる先輩です。

保健看護学科 3期生
妹尾 晶子 (高田)



- 1 授業、実習、バイトに明け暮れる日々で、サークルや部活動には所属していませんでしたが、同じ学科の友人や後輩と一緒に色々なところへ旅行に出かけたり、よく集まっては朝まで語り合ったりと楽しく過ごしました。
- 2 大学時代の思い出といえば、やはり実習です。自分の勉強不足から、実習先の看護師さんや保健師さんには色々ご迷惑をおかけしたと思います。辛く苦しいことも多い実習でしたが、実習から得た多くの学びと仲間とのつながりは何にも代えがたい宝になりました。卒業後は看護師として勤務しました。実習で学んだことが生かされましたが、もっとちゃんと勉強しておけ

ば良かったと思うことも多かったです。

- 3 現在、行政の保健師として勤務しています。看護師もとても楽しくやりがいのある仕事でしたが、患者さんとは病院という限られた場でしか関わらず、生活にまで介入するのが難しかったことから、もっと早い段階で関わりたいと思い、転職しました。保健師は地域での健康づくりや、生活上の課題を抱える個人・家族への個別支援、それらの人々が暮らす地域づくりや住民の組織育成等の地域支援を行います。うまくいかないことも多いですが、とてもやりがいのある喜びの多い仕事です。つい最近、3年前に関わっていた方が、お子さんを連れて会いに来てくれました。「こんなに大きくなりました。あの時は本当にありがとうございました。」と喜んでくださり、その当時の話をしました。住民の方からこのように言っていただけることが本当に嬉しくて、この仕事をしていてよかったと心から思える瞬間です。
- 4 横山 奈歩 (保健看護学科)
職場の可愛い後輩です♪

臨床栄養学科 20期生
渡邊 希



- 1 大学では、バトミントンサークルと「野菜クラブ」に所属していました。野菜クラブは、臨床栄養学科の学部生と教員で構成されており、野菜を育てて調理し食べたりしています。トマトや枝豆、イモ類、スイカなどを育てていました。最初は、しっかり育てることができるか不安に思う時もありました。今ではこの経験が、自家栽培をしている患者さんとの会話の糸口になっており、とても貴重な経験だったと感じています。
- 2 学生時代は、同じ学科の仲間と共に課題や実習を行い、先生方

の指導や励ましで学ぶことができました。中でも特に思い出に残っていることは、大学4年生の時の「乾癬患者への栄養指導効果」の卒業研究です。研究の課程で、実際に病院の管理栄養士の先生方の栄養指導を見学することができ、患者さんへ伝える技術力、工夫の仕方を学ぶことができました。現在、私は病院で働いていますが、学んだことを活かしていけるよう今後も日々、努力したいと思っています。

- 3 現在でも、大学の友人と旅行や食事に行き楽しい時を過ごしています。結婚式に行く機会も増え、学科の同級生に久しぶりに会い、思い出話をしたり、みんなの元気な姿を見て励まされています。これからも、人との絆を大切に、健康を第一に自分なりに頑張ろうと思う今日この頃です。
- 4 武元 祥子 (臨床栄養学科)
同じ学科で、優しくて頼りになる先輩です。

感覚矯正学科
(言語聴覚専攻) 11期生
原 大介



- 1 男子ラグロス部に所属しておりました。当時、次年度より初めて2部制が導入されることが決まっており、勝てば1部、負ければ2部、自身の引退でもある3年生のリーグ戦最後の試合。「後輩のために1部を！」と勇んで臨んだ試合に、存在感のある先輩と絶対的エースに牽引されチーム一丸となって勝利し、仲間と喜び合い、旋回りのピールかけをしたのは良い思い出です。翌年度、書類提出忘れという事務手続きの不備で結局2部となってしまったことを聞いた時の落胆も懐かしい思い出です。
- 2 定期試験や国家試験の勉強がとにかく大変で、ゼミなどで使用するための演習室や空き教室を無断で使用し、夜遅くまで友人達と勉強していたことでしょうか。夏に冷房が切れ、暑くて窓を開けっ放しにして虫の侵入を許し大騒ぎする友人。ヨガマットを持参して休憩と称して床で寝だす友人。冬には給湯室のお湯を拝借してココアを入れたり、電気ストーブを勝手に持ち込んで暖をとる友人。集中して勉強している人への迷惑を顧みず首読して記憶しようとしたり、自分の集中力が切れると邪魔を始める友人。廊下に置いてある椅子を背中にして「亀」と言いながら歩き回って笑わそうとする友人。夜中の異常なテン

ションの中、そんな友人達と半分遊びながら教室や演習室を自分達の家のようにして勉強しました。日頃から勉強しない自分を棚に上げ、「こんな短い期間でこんな量覚えられる訳がない」と文句を言いながら、テスト前の2週間で20科目近い数の専門科目をなんとか合格しようと勉強し、試験に挑んだのは懐かしい日々です。今だったら確実に大問題となるであろうことも、当時の時代背景もあったと思いますが、いろいろ目をつぶってくださった当時の助教や講師の先生方には感謝の気持ちしかありません。

- 3 最近職場で開催した勉強会にお招きした先生のご講演の内容が「増えすぎた理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を人員不足の介護や保育現場の人員補充に充てるため、療法士や介護士、保育士の資格制度の統一化を行い、そのための準備が進んでいる。そんな中で、すでに現場に出ている療法士はどのように働き生きていくかを考える」という、なかなかセンセーショナルな内容でした。増え続ける社会保障費・減る税金を考えれば大規模な医療制度の改革は必須であり、現在のリハビリテーションの診療報酬制度、教育カリキュラム、資格要件を少し改定し、講習会制度などを利用すれば造作なく実行可能だそうでした。そのため、確実な未来としての少子高齢化やAI時代の到来に備え、病院や施設に依存するだけの働き方でない新たな働き方へのワークシフトが必要だということでした。私のような一介の末端療法士には真偽のほどは全くわかりませんが、社畜&2児の父としては考えさせられるお話でした。
- 4 津田 浩史 感覚矯正学科（視能矯正専攻）
同じ学科の同級生です。

医療秘書学科 3期生
中原 亜紀美



- 1 学生時代は、医療秘書学科内で活動する秘書検定サークル「Go for it!」に所属しておりました。秘書検定1級および準1級の面接指導を学生が主体となって行うため、担当の先生方にご教示いただきながら同級生や後輩への指導に携わらせていただいております。私は、サークルの立ち上げから関わることができ、リーダーとして1年半活動をしてまいりました。その間に多くの受験者と関わり、「教える」ということを通じて、学びを深めていくことができました。また、『合格者の軌跡—秘書検定1級—』の執筆、当時の学長先生との茶話会への参加、『就職指導ニュースVol.16』の取材を受けさせていただくなど、「秘書検定1級」に合格したことをきっかけに、大変貴重な経験をさせていただきました。
- 2 検定前は、空きコマや授業のない日、土曜日なども図書館に集まって友人たちとよく勉強をしていたように思います。「休憩しよう」の誰かの一声で売店に移動し、お菓子やパンを買って食べながら話している時間が楽しくて、勉強よりもみんなで集

まることを目的に毎日学校に行っていた気がします。それでも、やるときはやるというよき友人に支えられ、互いに教え合いながら苦手克服に努めました。特に、「診療報酬請求事務能力検定試験」にはなかなか合格することができず、心が折れかけていましたが、共に頑張る友人たちのおかげで合格することができました。結果発表の日は、夏休みにみんなで東京ディズニーランドに遊びに行っており、途中でドキドキしながらインターネットで結果確認をした覚えがあります。合格を知り、その後も夢の国で思いっきり楽しめたことはよき思い出です。

- 3 現在私は、石川県にある短期大学で講師として働いております。学生時代に私自身が力を入れていた秘書検定サークルのような学生組織を立ち上げ、学生とともに秘書検定の指導をしております。これまでに二度ほど母校に本学の学生を連れて行き、秘書検定サークルの指導を見学させていただきました。約10年前に私たちが試行錯誤しながら考えた指導方法などを後輩たちが引き継いでくれ、それを私の教え子たちが学びとり、かねてからの目標であった面接試験合格率100%も達成することができました。共に頑張ってきた卒業生たちも、検定シーズンになると必ず差し入れをもって駆け付けてくれ、指導を手伝ってくれます。そのような先輩たちの姿を見た後輩が、また同じように行動に起こしてくれる連鎖が何年も続いていることが、私の大きな支えであり、頼もしい存在です。今後も学生に寄り添いながら、学生時代の学びを活かして取り組んでまいりたいと思っております。



卒業生 得 情報

既に終了しているものがあります。ご了承ください。

医療福祉学科

社会福祉士・精神保健福祉士 全国統一模擬試験 本学会場のご案内

以下の日程で学内で受験できます。

受験を希望される方は各自でお申し込みください。

○社会福祉士（精神保健福祉士（共通）を含む）

日時：11月2日（土）

○精神保健福祉士（専門）

日時：11月1日（金）

本模擬試験専用ホームページ <https://www.spw-mosi.com/exam/>

主催：日本ソーシャルワーク教育学校連盟

臨床心理学科

《学科公開セミナー》

日 時：令和元年8月10日（土） 10：00～11：30

場 所：川崎医療福祉大学 5階 東ウイング2

5351教室

テーマ：「心理学からみる災害前後のこころ」

講 師：高尾堅司准教授、今里有紀子講師

《PSW交流会》

日 時：令和元年9月7日（土） 13：00～15：00

場 所：川崎医療福祉大学 5階 東ウイング2

臨床心理学科 実習室

内 容：臨床心理学科を卒業され、精神保健福祉士として活躍されている方と学科教員との交流を通して、様々な情報交換をしています。日々の業務のお話などぜひお聞かせください。

問い合わせ先：臨床心理学科 齊藤 (yumi-sao@mw.kawasaki-m.ac.jp)

《大学院説明会》

大学院入試にむけ、今年度2回目の専攻説明会を開催いたします。

（第1回目は7月21日（日）に終了いたしました。）

日 時：令和元年12月21日（土）10：00～（予定）

場 所：川崎医療福祉大学内（未定：時期が近づきましたら学科オリジナルホームページ上で案内します）

大学院受験をお考えの卒業生さんには是非ご参加ください。修了生さんの飛び入りも大歓迎です。

また、質問がおありの方は随時学科までご連絡ください。

感覚矯正学科

中四国視能訓練士会第33回研究会のご案内

中四国視能訓練士会では、研究会を年2回開催しています。今回は、9月1日（日）に本学で開催予定です。

講演内容は「眼振の診断と治療（河原正明先生）」「外斜視と調節微動（藤井千晶先生）」「弱視治療のエビデンスについて－PEIDG studyとの比較（米田剛先生）」です。詳細は中四国視能訓練士会ウェブサイト<http://chushi-co.justhpb.jp/> をご覧ください。

皆様のご参加をお待ちしています。

健康体育学科

健康体育学科同窓生の皆さまへ

今年度はイベント（11月に卒業生による講演会、2月に健康づくり指導者のための講習会）を2回開催する予定です。詳しいことが決まりましたら、健康体育学科支部ホームページ（<http://kumwentaiobandog.seesaa.net/>）に掲載します。皆様のご出席をお待ちしています。

臨床栄養学科

【臨床栄養学科特別講演会】

日 時 2019年9月24日（火） 14：30～16：00

場 所 川崎医療福祉大学・講義棟4602号室

講 師 公益社団法人 日本栄養士会 代表理事会長
公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 学長
中村 丁次 氏

講演題目 20年先を見据えた管理栄養士のあるべき姿

講演内容

2001年に栄養士法が改正され「管理栄養士は傷病者に対する栄養管理を実施する専門職」として明確に位置づけられ、日本の超高齢社会を見据え高齢者や患者の栄養状態の改善と生活習慣病の重症化の予防が期待されています。さらに、2005年に「栄養マネジメント加算」、2010年に「NST加算」が新設され、調理場ではなくベッドサイドで最適な栄養管理ができる管理栄養士が求められ、その育成が進められてきました。一方、病院での「管理栄養士の病棟配置」は、法律上義務化されていません。そのため臨床で力を発揮できる管理栄養士、つまり「医師による栄養管理プラン」ではなく「管理栄養士による栄養管理プラン」を提案できる力をつけなければ、管理栄養士の病棟配置加算は困難です。


これまでの20年間を顧みてこれからの20年先を見据えた管理栄養士のあるべき姿についてお話いただけます。

なお、今回の講演は、臨床栄養学科の学生・教職員や管理栄養士・栄養士などの栄養関係者のみならず、一般の方々にも広く聞いていただきたいと考えています。

対 象 学生、卒業生、教職員、管理栄養士・栄養士等関係者、一般

備 考 参加費無料、参加申し込み不要です。

医療福祉経営学科


**文部科学大臣認定
職業実践力育成プログラム**

**医療経営管理能力履修コース
受講生募集**

**2019年度
医療経営管理能力
育成プログラム
65hrs.**

(公社)日本医療経営コンサルタント協会 認定
医療経営管理能力検定の受験資格を取得できる

インターネット (Skype) を利用した遠隔授業採用


**病院経営に必要な実践的知識と技術を
体系的に修得する**

■ 医療経営管理能力検定の受験資格になります
全65時間のうち、「医療経営基礎理論」の5科目31時間（「医療制度・政策」「地域医療計画」「財務管理」「人事労務管理」「経営管理」）を受講することによって、公益社団法人 日本医療経営コンサルタント協会主催「医療経営管理能力検定」の受験資格を取得することができます。（受験のための履修証明書を発行します）

■ 受講開始：2019年10月2日（開講日程・内容はwebサイトQRコードで）

■ 受講申し込み・お問い合わせ：

https://w.kawasaki-m.ac.jp/keiei/?page_id=1224



**川崎医療福祉大学
医療福祉マネジメント学部
医療福祉経営学科**

■ 医療経営管理能力育成モデル履修内容



■ 開講日時

【医療経営基礎理論】	【医療経営基礎理論】 水曜日
2019年10月 2日(水) 18:00-21:00	2019年12月 4日、 2019年12月11日
2019年10月 3日(木) 18:00-21:00	2019年12月18日、 2019年12月25日
2019年10月10日(木) 18:00-21:00	2020年 1月 8日、 2020年 1月15日
2019年10月14日(月・祝) 9:00-18:00	2020年 1月22日、 2020年 1月29日
2019年10月20日(日) 15:00-21:00	2020年 2月 5日、 2020年 2月12日
2019年10月22日(火・祝) 9:00-18:00	2020年 2月19日、 2020年 2月26日

■ 受講料・履修認定証

受講料 50,000円（医療経営基礎理論および医療経営実践演習の65時間）
 受講を修了された方には「履修認定証」を発行します。
 医療経営管理能力検定試験の受験には、医療経営基礎理論の履修認定証が必要です。

■ 学科長より皆さまへ

日本で最初に医療福祉教育をはじめた川崎医療福祉大学が、医療経営管理能力の修得を目指す社会人の皆さまのために、医療現場で使える医療経営の実践的知識と技術を医療経営管理能力履修プログラムに凝縮しました。さらに、全国何処にお住まいでも受講しやすいように、Skype（ネットワークビデオ会議システム）を最大限活用し、通学の移動時間、交通費を省き、無理なく無休で受講していただけるようにしました。医療現場経験豊富な豊富な教員が体系的理論に基づいた実践的なプログラムを提供いたします。医師、看護師をはじめ、病院すべての職種の方々の受講をお待ちしています。



■ 医療経営管理能力履修コースについてのお問合せ：

医療福祉経営学科 学科長 宮原勲治 教授
 〒701-0193 岡山県倉敷市松島288 川崎医療福祉大学
 医療福祉経営学科準備室 TEL.086-462-1111（内線）54611（岡山）

医療秘書学科

- 日本医療秘書実務学会第10回記念大会**
 日時：2019年8月31日・9月1日（土・日）
 会場：川崎医療福祉大学2601教室
 詳細は、<https://jsams.jp/wp/> に掲載しています。
- 医療秘書学科公開セミナー
医療現場のチーム・マネジメント**
 日時：2019年6月29日（土）14：00～17：30
 会場：川崎医療福祉大学6階西 6105教室
 費用：無料
 定員：40名
 講師：川崎医療福祉大学医療秘書学科 山本智子・今林宏典・須藤芳正
 連絡先：医療秘書学科準備室
 申込方法：本学ホームページ https://w.kawasaki-m.ac.jp/msa/?page_id=747
 コメント：医療機関の事務系職員を対象としたセミナーです。チーム・マネジメントとは、チームを動かす、チームの成果を財務的に評価することを中心に研修します。
- クリニカルセクレタリー認定試験**
 第14回認定試験 2019年10月5日（土）
 申込締切 9月21日（土）
 第15回認定試験 2020年3月7日（土）
 申込締切 2月15日（土）
 会場：6108実習室、6105実習室
 受験対象者：クリニカルセクレタリー養成プログラムコース研修修了者
 受験申込等の問い合わせ先：医療秘書学科準備室

- 診療情報管理士認定試験受験希望者向け情報**
 今年度診療情報管理士認定試験の受験を希望されている方は、願書寄寄せ方法、模擬テストや勉強会等の各種支援のご案内をお送りしますので、8月末日までに、学科名、氏名、卒業年、添付ファイルが受信できるメールアドレスを、メールで渡邊までお知らせください。

昨年度より診療情報管理士のカリキュラムおよび教科書が改訂されました。それに伴い、試験内容も変わりますので、受験希望の方は、大学で実施する模擬テストや勉強会に参加してから受験することをおすすめします。

カリキュラム改訂につきましては、以下のURLからご確認ください。

<http://www.jha-e.com/>

ご不明な点がございましたら、渡邊までメールもしくはお電話でご連絡ください。

連絡先：医療情報学科 渡邊佳代（診療情報管理士担当）

TEL：086-462-1111（内線54918、54410）

E-mail：k-watanabe@mw.kawasaki-m.ac.jp



医療福祉デザイン学科

【制作過程から学ぶ ホスピタルイラストレーション】（仮題）

- 開催日時：2019年8月17日（土）13：00～16：00
- 場 所：川崎医療福祉大学（岡山県倉敷市松島288）
講義棟4603教室
- 概 要：医療福祉分野において、情報発信や情報伝達をする際のイラストレーションの役割と、その制作現場や制作過程などの実践事例を通じた学びを得ることを目的に開催します。利用者に誤解を与えないイラストレーションの描画の工夫や注意点、医療福祉現場で情報をスムーズに伝える有効なイラストレーションのあり方を考え、これからの医療福祉デザイン分野における学生教育について模索検討する機会を設けます。
- 講 師：うさみみデザイン
イラストレーター・デザイナー 渡邊 美里 氏

<講師プロフィール>

渡邊 美里（わたなべ みさと）

『うさみみデザイン』は、イラストレーションとグラフィックデザインで、わかりやすく伝わりやすいデザインを提案し制作をしています。わかりやすく伝える為にイラストを使った提案や、ロゴマーク・名刺・チラシ等の身近な宣伝ツール等の相談にも応じています。地域に根付いた企業・個人商店の宣伝や新規事業及び開業のPR、一般向けの医療雑誌や書籍のイラストレーションなども行っています。

- 参加費：卒業生ご本人は無料（一般同伴者は1,000円必要です）
- 事前申込：必要 hospital-design@mw.kawasaki-m.ac.jp
- 申込時記載事項：①氏名 ②ご連絡先住所（郵便番号）・電話番号
③所属（勤務先）④メールアドレス（ご本人と連絡がつくアドレス）
- 申込締切：8/7（水）17：00

医療情報学科

診療情報管理士認定試験受験希望者向け情報

今年度診療情報管理士認定試験の受験を希望されている方は、願書取寄せ方法、模擬テストや勉強会等の各種支援のご案内をお送りしますので、8月末日までに、学科名、氏名、卒業年、添付ファイルが受信できるメールアドレスを、メールで渡邊までお知らせください。

昨年度より診療情報管理士のカリキュラムおよび教科書が改訂されました。それに伴い、試験内容も変わりますので、受験希望の方は、大学で実施する模擬テストや勉強会に参加してから受験することをおすすめします。

カリキュラム改訂につきましては、以下のURLからご確認ください。

<http://www.jha-e.com/>

ご不明な点がございましたら、渡邊までメールもしくはお電話でご連絡ください。

連絡先：医療情報学科 渡邊佳代（診療情報管理士担当）

TEL：086-462-1111（内線54918、54410）

E-mail：k-watanabe@mw.kawasaki-m.ac.jp

リハビリテーション学科

リハビリテーション学科 第21回同窓会開催のご案内

今年もリハビリテーション学科の同窓会をホテルグランヴィア岡山にて開催します。

日 時：令和1年11月30日（土）

会 場：ホテルグランヴィア岡山

タイムスケジュール：受 付 18：30～

懇親会 19：00～21：00

今年は講演会を企画しない年になりますが、新たに21期生の卒業生をお迎えしての盛大な同窓会になるよう企画しています。みなさまお誘いあわせの上、ご参加下さい。

詳細はリハビリテーション学科同窓会会員向けの案内をご参照下さい。

問い合わせ先：

リハビリテーション学科同窓会事務局（moakiko@huhs.ac.jp）

もしくは

リハビリテーション学科（reha@mw.kawasaki-m.ac.jp）までメールにてお問い合わせ下さい。

図書館

図書館からのお知らせ

KAWASAKI CLUBカードを持参し簡単な手続きをするだけで、図書館をご利用いただくことができます。すでに多くの方にご利用いただいておりますが、まだ利用したことがないという方で、学生時代に読んだ本をもう一度読みたい、仕事に必要な資料を探したいという方、ぜひご利用ください。

川崎医療福祉大学附属図書館はもとより、川崎医科大学附属図書館、川崎医療短期大学附属図書館もご利用になれます。図書館により、利用時間や利用手続が異なりますので、ご利用の際は事前に各大学図書館のホームページ等でご確認ください。

また、カウンター前に絵本コーナーを設置しました。ホームカミングデイにご参加の折には、ぜひ図書館へもお立ち寄りください。



※会報がお手元に届いた時点で、すでに終了しているセミナーもございます。何卒ご了承のほどお願い申し上げます。

2019年度 公開セミナー開催一覧

学部	学科	開催日	テーマ及び内容	講師	対象	定員	参加費	場所	連絡先
リハビリテーション	作業療法	10月20日(日) 11:00~12:00	作業療法 (OT) を知ろう!	作業療法学科教員	岡山県内および在校生の出身校の中学・高校生、ご家族、教員	100名程度	無料	本館棟 3101教室	川崎医療福祉大学リハビリテーション学部作業療法学科(担当:田中) 〒701-0193 岡山県倉敷市松島288 TEL:086-462-1111 (内線54832) E-mail: reha-ot@mw.kawasaki-m.ac.jp
	視能療法	9月21日 時間未定 (午後開催)	未定	准教授 山下 力	一般	100名程度	無料	講義棟 4602教室	視能療法学科 〒701-0193 岡山県倉敷市松島288 TEL:086-462-1111 (内線54632) e-mail: sensory@mw.kawasaki-m.ac.jp
医療技術	健康体育	前期:5月14,21, 28,6月4日(火) 10:00~13:00	中高年者のための水中運動教室	教授 小野寺 昇	地域の皆様	各 30 名	1回500円	福祉大 温水プール	健康体育学科 (健康体育学科実習室) TEL:086-462-1111 (内線54531) 締切:セミナー各日の前日
		後期:10月1,8, 15,29(火) 10:00~13:00							
医療福祉 マネジメント	医療情報	5月18日(土) 13:00~17:00 (受付12:30~)	第6回医療情報セミナー そうだ!DPCデータを分析しよう	講師 本野 勝己 教授 田中 昌昭 医療情報学専攻 修士課程2年 亀井 純子 教授 阿南 誠	一般	150 名	無料、 事前 申し込み が必要	講義棟 4602教室	医療情報学 〒701-0193 岡山県倉敷市松島288 TEL:086-462-1111 (内線54410) E-mail: hinfo@kwmw.jp 申込フォーム: https://bit.ly/2l5JKAZ
	医療秘書	6月29日(土) 14:00~17:30	テーマ:医療現場のチーム・ マネジメント 内容: 1. チーム・マネジメントとは 2. チームを動かす 3. チームの成果を財務的に評価する	教授 山本 智子 教授 今林 宏典 教授 須藤 芳正	医療機関の事務 系職員	40 名	無料	本館棟 6101教室	医療秘書学 須藤芳正 (内線54060) e-mail: sutoh@mw.kawasaki-m.ac.jp 医療秘書学準備室 赤木裕美 (内線54612) e-mail: akagi@mw.kawasaki-m.ac.jp

卒業生の皆さまへ

～母校の大学院で、もう一度学んでみませんか～

本学大学院では、すでに社会で活躍されている皆さま方に学びの場を広げるため、「教育方法の特例措置」と「長期履修制度」を設けております。また、修士課程の入試では、社会人の方が受験しやすいように、英語の筆記試験が免除となる社会人向けの出願区分(社会人出願)もあります。

教育方法の特例措置 [職業を有している等の事情により、通常の授業時間帯での修学が困難であると認められる大学院生対象]	通常時間帯(月～金曜日1～5時限(8:45～17:35)、土曜日1～2時限(8:45～11:55))以外の下記の時間帯においても授業を開講 <<月曜日～金曜日>> 6～7時限(18:00～21:10) <<土曜日>> 3～4時限(12:45～15:55) ※一部の授業科目では認められない場合があります。
長期履修制度 [職業を有している等の事情により、定められた修業年限では大学院の修了が困難な者対象]	修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを認める制度(修士課程では最長4年、博士後期課程では最長6年) ◆本制度の適用を申請し認められた場合、納入する授業料総額は基本的に正規の金額(修士課程では2年間分、博士後期課程では3年間分)に等しい金額になります。 例:修士課程の場合、長期履修で3年または4年在学した場合でも授業料等は2年分のみ。

2020年度大学院入試日程
(修士課程・博士後期課程共通)

	1 期	2 期
出願期間(消印有効)	2019年8月20日(火)～8月27日(火)	2020年2月12日(水)～2月19日(水)
試験日	2019年9月6日(金)	2020年2月28日(金)
合格発表日	2019年9月12日(木)	2020年3月5日(木)

*出願前に事前相談が必要となります。

【医療福祉学研究所】

- ・医療福祉学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・臨床心理学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・保健看護学専攻(修士課程・博士後期課程)

【医療技術学研究所】

- ・感覚矯正学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・健康体育学専攻(修士課程)
- ・臨床栄養学専攻(修士課程)
- ・リハビリテーション学専攻(修士課程・博士後期課程)
- ・健康科学専攻(博士後期課程)
- ・臨床工学専攻(修士課程・博士後期課程)

【医療福祉マネジメント学研究所】

- ・医療福祉経営学専攻(修士課程)
- ・医療秘書学専攻(修士課程)
- ・医療福祉デザイン学専攻(修士課程)
- ・医療情報学専攻(修士課程・博士後期課程)

資料請求はホームページより受け付けております。
詳細は右記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 川崎医療福祉大学 入試課
TEL:086-464-1004 FAX:086-464-1057
<https://w.kawasaki-m.ac.jp>

川崎医療福祉大学創立30年記念事業 「未来の医療福祉のあたり前を考える」論文の募集

川崎医療福祉大学が開学し、30年になります。そこで、創立30年を記念し、論文の募集を行います。募集要項は以下のとおりです。郵送やメール等により、皆様奮ってご応募ください。

募集内容

川崎医療福祉学会は、20周年を記念するシンポジウム等の企画において「『医療・福祉』から『医療福祉』への概念転換をいかにして発展させるか』の議論を、20周年記念事業として展開しました。今、その構想は「医療福祉人」の概念に成長し、医療・福祉の枠組を超える多職種連携の実践として成果を实らせつつあります。

川崎医療福祉学会は30年目を迎え、次なるステップアップのため、「未来の医療福祉のあたり前を考える」をテーマとした論文等の募集を行います。あなたが考える「2030年、2040年、2050年の『医療福祉』と『医療福祉人』のあたり前」をまとめ、応募してください。

締切

2019年12月20日(金)

応募カテゴリー

論文(8ページ程度、写真・図・表を含む)
エッセイ(4,000字以内)
作品

提出方法

郵送またはメール
(詳しくは本学HPをご覧ください)

提出先・問合せ先

〒701-0193 倉敷市松島288
川崎医療福祉大学 創立30年記念事務係(担当:三宅)
086-462-1111(内線54222)
E-mail: kinen30@mw.kawasaki-m.ac.jp

賞

- 最優秀賞(1点)・・・副賞
 - 優秀賞(10点)・・・副賞
- 応募者全員に参加賞が贈られます。

参加資格

**本学教職員、同窓会および
KAWASAKI CLUB 会員**

結果発表

2020年1月下旬予定

表彰式

2020年2月29日(土)13:30~15:30
川崎祐宣記念講堂 多目的ホール
基調講演、最優秀賞・優秀賞受賞者による講演を行います。

主催／川崎医療福祉大学、川崎医療福祉学会 後援／川崎医療福祉大学同窓会

西日本豪雨被害支援について

会報22号「平成30年7月豪雨において被害を受けられた方々への支援について」で計画しておりました、「大学主催のボランティア活動への物的支援」および「学用品が水没した学生への支援」を実施いたしました。また、寄付のお願いに対しまして総額40,000円が寄せられました。ご支援・ご協力くださいました皆様にご心より感謝申し上げます。なお、これを上記支援活動に充てさせていただきましたことをご報告いたします。

昨年度の豪雨により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

同窓会長 重田 崇之

案 内

第13回 川崎医療福祉大学同窓会

Home Coming Day

開催決定!!

ホームカミングデー

2019年10月19日(土)・20日(日)

時間 10:00~15:30

場所

川崎医療福祉大学
厚生棟3階レストラン

家族で楽しめるホームカミングデーに

参加条件

卒業生とその御家族、在校生及び教職員

プチ整体

日時 事前予約は受け付けておりません。
(当日、先着順で受け付けをしますので、
HCD開催時間内に会場にお越しください。)

内容 日頃の疲れを癒しに来てください。
身体のお悩みの相談も承ります。
*ひどい水虫の方はご遠慮ください。

ワンコイン
500円



同窓生の整体師が
プロデュース!

15~20分の
プチ整体体験!

膝・肩・腰 etc...
身体のお悩み相談も!

親子工作スペース

何が
できるか
お楽しみ!



3Dぬりえ

毎年、
子どもたちに
大好評♪



スーパーボールすくい・ヨーヨー釣り

いくつ
とれるか
チャレンジ!



1回200円
セットで
300円

卒業アルバムコーナー

キャンパス
ライフを
振り返ろう!



授乳・おむつ交換
スペースあり

同時開催の
学園祭を楽しむ

カフェスペースで
くつろぐ

当日のお問合せ先: 同窓会事務局

HCD会場: 内線54371 (当日のみ)

E-mail: dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp